

地域健康づくり関連人材の移住促進・養成プロジェクト

(地方創生加速化交付金事業及び地方創生推進交付金)

地域医療と市民の健康づくり、移住と仕事のマッチング等様々な課題解消を図り、医療クラーク等の研修システムを確立するとともに、育成人材の拡大、健康づくりへの強化、研修受け皿の確立等を図っていく。

【平成 27 年度補正 (28 年度執行) 事業】

1. 事業費：37,000,000 円 (地方創生加速化交付金：全額国費)

2. 事業内容

1) プロジェクト研究会での調査・研究 13,600 千円

質の高い医療クラーク及び地域における総合コーディネーター人材の養成に関する検討。先進事例調査や医療機関の実態調査のほか、地元医師会等専門的意見による評価や検証を行い、広く取り組みを周知。

2) 移住希望者へのアプローチ、希望の仕事とのマッチング調査 9,400 千円

医療人材養成機関へのヒアリングと就職相談、移住定住推進センター(道)等の協力を得て移住希望マッチング手法、PR方法の検討と実践。

3) 質の高い医療クラーク養成プログラムの開発、研修環境整備、研修実施 14,000 千円

養成の実績をもつ日本医業経営コンサルタントの協力を得て、留萌市立病院をOJTの場として質の高い医療クラークを養成する研修プログラムを構築。過去に医療関係職を辞めて地方から都市に出た人から背景を聞き取るなどにより、職場環境の整備のあり方を検討。働きながらレベルアップを図ることができる研修システムの構築。研修に必要な備品を整備し、研修を実施。

3. 重要業績評価指標 (KPI)

| 指 標 | 目 標 | 実 績 | 備 考 |
|-------------|--------|------------------|---------------------------------|
| 域外からの研修受入 | 5 人 | 0 人 (域内 15 人) | 既存市立病院医療クラーク 15 人の研修のみ ※意識改革 |
| 研修修了者の移住 | 5 人 | 0 人 | 募集するも応募なし ※市内移住者等とのワーキング開催 |
| 地域医療に対する満足度 | 14.5 % | | 29 年 5 月調査 |

【医療クラーク】

医療クラークとは、医師が行う業務のうち、事務的な業務を補助する職種で「医師事務作業補助者」をいい、他に、医療秘書やメディカルアシスタントなどともいう。

診断書や紹介状など医療文書の作成代行、診療録入力代行、カンファレンス準備などの業務を行う。

【平成 28 年度補正事業】

1. 事業費：5,000,000 円(地方創生推進：1/2 国費)

※平成 29 年度も引き続き実施する(25,000 千円、1/2 国費)

2. 事業内容

1) プロジェクト研究会での調査・研究 5,000 千円

地方創生加速化事業(健康コーディネーター人材と質の高い医療クランク等医療機関スタッフの養成による移住促進)の課題解消策の検討と診療情報管理士等への研修カリキュラムの検討調査を行い、翌年度からの本格実施を目指す。

3. 重要業績評価指標(KPI)

| 指 標 | 目 標 | 実 績 | 備 考 |
|-----------------|------|-----|-----|
| 初年度は研修カリキュラムの構築 | 1 科目 | | |

※H29

| 指 標 | 目 標 | 実 績 | 備 考 |
|----------|-----|-----|-----|
| 研修修了者の移住 | 5 人 | | |